

別記様式（第5条第1項関係）

政務活動費収支報告書

令和5年4月15日

津山市議会議長 殿

津山市議会議員 勝浦 正樹

津山市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、交付を受けた政務活動費について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

政務活動費の総額 600,000円

2 支出

項目	支出額	備考
調査研究費 要請・陳情活動費	円	
研修費 会費	円	
広報費	450,259円	市政報告ビラNo.7 No.8作成
広聴費	円	
資料作成費	円	
資料購入費	66,000円	山陽新聞 津山朝日新聞購読
人件費	円	
事務所費	円	
合計	516,259円	

(注)備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

3 残余

政務活動費の総額－支出の総額

600,000-516,259=83,741 円

(参考様式1)

(令和4 年度)

費目別一覧表

費目名 広報費.....

年月日	支出内容	支出額	備考
4. 7. 15	市政報告ビラNo.7印刷代	165,000 円	
4. 7. 15	市政報告ビラNo.7 郵送代	24,130 円	
4. 7. 22	市政報告ビラNo.7 郵送代	31,171 円	
4. 12. 29	市政報告郵送用宛名ラベルシール代	572 円	2,288 円 (1/4 按分)
5. 1. 4	市政報告ビラNo.8 郵送代	12,118 円	
5. 1. 4	市政報告ビラNo.8 郵送代	12,012 円	
5. 1. 4	市政報告ビラNo.8 郵送代	31,536 円	
5. 1. 11	市政報告ビラ及び封筒印刷代	173,720 円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
. .		円	
合 計		450,259 円	


※費目ごとに各支出伝票を整理し、その表紙としてご活用ください。

様式第3号 (第3条関係)

支 出 伝 票

支出日	令和 4 年 7 月 15 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	165,000 円

支出内容	市政報告ビラNo.7印刷代金 2,500枚作成
------	-------------------------

領 収 証							令和 4 年 7 月 15 日
勝 浦 正 樹 様							
金 額	1	6	5	0	0	0	
但し市政報告ビラ(No.7) 2,500枚印刷代金							総合印刷
上記の金額正に領収いたしました							小林印刷
							小林正廣
							〒709-4615 岡山県津山市一色8 TEL・FAX(0868) 57-2061



市民の暮らしにコミット!!

津山市議会議員

かつうら正樹の

市政レポート

発行者 / 勝浦正樹 / 〒709-4614 津山市久米川南 2911

＝ ごあいさつ ＝

津山市民の皆様いつもお世話になっております。ロシアのウクライナ侵攻から4か月が経過しました。この戦争により国際的物価高となっていますが、そこに円安も重なり日本経済の先行きが心配されています。早期の戦争終結を願いますが、このような時だからこそ政府の思い切った対策が求められています。今回の参議院選挙では、国民救済を念頭にした政策論争が行われることを期待するものであります。

一方、新型コロナウイルスの発生から約2年半が経過していますが、最近の状況は感染者が確認されているものの、これまでの対策や徹底した感染予防の成果もあり、落ち着いた様子となっています。春先からの人々の行動はというと、観光地や各種イベント会場、また飲食店などにおいてもコロナ前までとはいえませんが、人出が多くなっています。これまで行ってきたコロナ対策の成果という事でしょうか、感染症に対して適応した生活スタイルが実践できている表ではないかと理解しています。この調子で元通りの社会に近づくことを希望いたします。引き続き対策に心がけましょう。

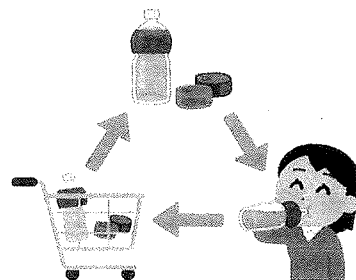
また、台風シーズンが到来しました。これまでの教訓を基に災害への備えも万全にお願い致します。今回のレポートは、令和4年3月と6月定例会についての内容をお知らせいたします。

3月定例会（令和4年2月28日～3月23日）会派未来にて代表質問を行いました

新年度予算が決定しました。 一般会計 449 億 7,700 万円!!

～令和4年度予算の主な事業～

- ごみ減量緊急対策事業 1,639 万円
急務となっているごみ減量化対策のための報奨金単価を見直しリサイクルを促進します。
- DMO 観光まちづくり推進事業 3,304 万円
地域事業者や市民の主体的な観光への参画を促進し、津山の魅力向上を目指します。
- 子供医療費公費負担事業 4 億 2,935 万円
中学校卒業までの子ども医療費自己負担分を完全無料とします。
- 不採算地区公的病院等支援事業 1,000 万円
将来的に医療資源不足が危惧される不採算地区において、医療体制確保に取り組み公的病院等の運営を支援します。
- 確かな学力向上対策事業 6,722 万円
令和4年度は個別学習向けドリルを活用し、家庭学習や補充学習の充実に取り組みます。
- 津山駅舎バリアフリー化整備事業 1 億 5,000 万円
JR 西日本が取り組む整備事業を支援し、津山駅の更なる交通結節点機能の強化を図ります。



ローリングストック!!
ムリなくムダなくできる食品の備蓄方法で
防災意識を高めましょう。

定数削減議案 昨年3月議会で否決となっていた定数削減議案を3名削減に修正し、12名の議員と共同で提案を行いました。採決の結果は次の通りです。

1	三浦ひらく	2	勝浦正樹	3	高橋寿治	4	村上祐二	5	広谷桂子	6	政岡大介
7	河村美典	8	中村聖二郎	9	田口浩二	10	安東伸昭	11	政岡哲弘	12	秋久憲司
13	金田稔久	14	原 行則	15	村田隆男	16		17	松本義隆	18	美見みち子
19		20	中島完一	21	竹内邦彦	22	竹内靖人	23	西野修平	24	岡安謙典
25	河本英敏	26	吉田耕造	27	森岡和雄	28	岡田康弘	議長	津本辰己		

賛成	13人
反対	12人
欠席	1人

議長は採決に加わりません

3月定例会では会派未来の代表質問として、2月に再選された谷口市長の施政方針を中心に、コロナ禍の動向を見据えた方向性・行財政構造改革・農業振興策・住民自治支援策・就労 定住 移住支援策・教育施策・産業振興策について質問しました。主な内容は以下の通りです。

問： 活性型行財政改革の推進について

答： 旧苅田家附属町家郡のコンセッション事業、旧高田 東幼稚園などの利活用事業、グラスハウスリニューアル事業などは内閣府発行のPPP/PFI事例集に取り上げられるなど全国からも注目されています。このような公民連携による取り組みを今後も更に推進します。

問： 財政構造改革に向けた取り組み方針について

答： 令和3年11月の財政計画のローリングでは、令和12年度末の基金残高12.6億円の確保をお示ししました。

問： 令和4年度の津山市の教育における重点項目は。

答： 市内4中学校をモデル校として、学校内や教室に入りづらさを抱える生徒の居場所を作り、支援する新たな対策を進めていきます。

問： 農地の利活用に関する、本市独自の取り組みの必要性について。

答： 地域農業経営基盤強化促進計画を、市町村の判断で対策するものとする法律が整備されると聞いており、策定に当たっては執行体制の検討が必要と考えています。



3月会派未来質問



6月一般質問



令和4年度当初予算



補正予算(1次)



補正予算(2次)



補正予算(3次)

6月定例会(令和4年6月6日～6月28日) かつうら正樹が一般質問を行いました

令和4年度補正予算(第1次) 5億1,210万円

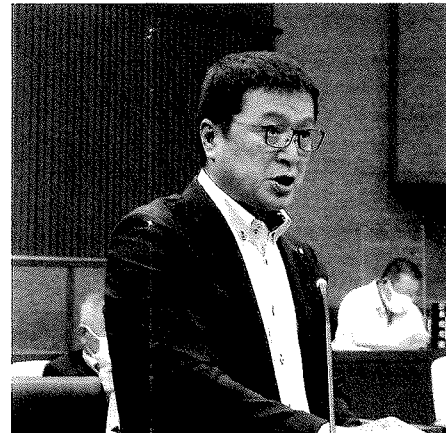
～コロナ対策関連～

- 住民税非課税世帯臨時特別給付金給付事業 3億4,233万円
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業 2,845万円
- 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 1億4,131万円

令和4年度補正予算(第2次) 484億769万円

～令和4年度予算の主な事業～

- ウクライナ避難民受入事業費 2,400万円
- 集落営農基盤強化事業 3,231万円
経営規模拡大のための農機具設備等の導入支援
- 地域商品券発行事業 1億9,600万円
1冊10,000円で12,000円分のガソリン・食事券を6万冊発行
- 公共交通ICカード決済化等推進事業 6,000万円
ごんごバスへのICカード決済システム導入事業費
- 補助交通安全施設整備事業 3億9,134万円
防護柵の設置や歩道の設置・拡幅などによる通学路危険箇所の解消
- 「(仮称)道の駅 城東」整備事業 3,190万円
城東まちの駅整備基本計画策定・実施設計等
- 産業団地インフラマネジメント事業 1,200万円
公的産業団地の操業環境整備、産業用地の候補地選定基礎調査



問：津山市の2025年に予想・推計される後期高齢者数・要介護者数・認知症高齢者数・独居高齢者数を現在と比較してお知らせください。

答：後期高齢者数は2,038人増、要介護認定者数は340人増、独居高齢者世帯数1,050世帯増と見込んでおります。

問：超高齢社会で地域に期待することや、どのような社会像が最適と考えているか。

答：高齢者自身も含めた住民一人ひとりが、地域福祉活動に参加する「支え合い」を期待しており、地域住民が支え合いながら共に暮らすことのできる「地域共生社会」の実現が重要と考えます。

私見 3年後の2025年は、団塊世代の皆さんが75歳以上となられ、後期高齢者人口が最大となります。一人の高齢者も置き去りにならないように、これまでも行っている見守りや声掛けなどの活動を更に強化するべきと考えます。

問：地域の組織が少子高齢化や人口減少等で危機的な状況となる前に、市としてどのように取り組んでいくのか。

答：直接地域に出向き地域課題の共有や、地域の実情に応じた必要な支援と情報提供などを、積極的に行っていくことが重要と考えています。

問：将来的に支部が一つになり活動することに期待しているが、課題も多く思うように進んでないと感じている。解決策として「地域担当職員制度」を導入し、地域活性化に取り組むべきでは。

答：地域自治活動の維持・向上は重要な課題であり、ご提言頂いた制度を含め国・県の動向や市町村の事例などの研究を行います。

私見 今後の人口減少社会では、人とカネが減少する傾向にあり、地域と行政ががっちり手を携えて、その将来に備えることが重要であると考えます。

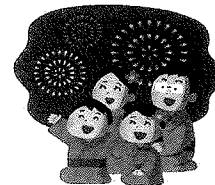
問：谷口市政となってから財政の改善状況と、今後の財政調整基金の運用方法や本市の課題は。

答：将来負担比率は平成30年度では133.1%でしたが、令和2年度は119.8%と将来世代の負担は、軽減へと向かっています。また令和12年度までは財政調整基金を取り崩して、収支の均衡を図る状況が続くものと考えています。引き続き行政改革の不断の取り組みを継続し、財政健全化に取り組みます。

私見 津山市の財政状況は、県内15市の中でも最低の位置にあります。また市債も多く抱えており早急な行政改革の断行が不可欠となっています。負担となっている多くの公共施設の整理と活用、そして無駄のない事業の推進や身を切る改革が、今後求められると考えます。

令和4年度補正予算(第3次) 1億7,226万円

- 住民税非課税世帯等生活応援金給付事業 1億4,909万円
- 給食センター管理運営費 929万円
- 文化センター管理運営費 392万円
- 総務関係諸費 1,000万円



編集後記

最後まで読んでいただきありがとうございました。今議会で示された津山市総合計画後期実施計画(令和4年度～令和7年度)は、主要事業212件で総額427億円を見込んでいます。今後の少子高齢化・人口減少社会を見据えた環境問題や経済対策など、ポストコロナのまちづくりに向けた取り組みが中心となっています。厳しい財政状況ではありますが、地域と行政が一体となった事業実施が求められているなかで、市民にとって最も効果的な事業となるよう願います。

さて私が一期目の公約として掲げておりました議員定数削減が決定しました。当初4名減を目指しておりましたが、議員の過半数を得ることが厳しい状況となったため、3名減に修正したところ一票差ではありましたが可決となりました。津山市の将来を考えた時に人口減少と財政とのバランスが安定するためには、もうひと段階の削減も想定し研究が必要になるものと考えます。終わりになりますが、現在の物価高・資源高の影響は市民生活に大きな打撃となっていることと推察いたします。今回の危機的状況を乗り切るために、私としましても市民一人ひとりの思いや考えをいち早く察知し、議会の場にて進言していきたいと考えています。

皆様からの、市政に対するご意見やご提言などもお待ちしております。津山市の明るい未来を一緒に創ってまいります。

支 出 伝 票


支出日	令和4年7月15日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	24,130 円
	2. 研修費、会議費		
	③. 広報費 4. 広聴費		
	5. 資料作成費 6. 資料購入費		
	7. 人件費 8. 事務所費		

支出内容	市政報告ビラNo.7 郵送代金 73円×166通 84円×143通
------	---

領収書

勝浦正樹様

[別納引受] 区内特別基 @73	15.5g 166通 ¥12,118	15.5g 143通 ¥12,012
小計	¥12,118	¥12,012
第一種定形 @84		
小計		
郵便物引受合計通数 課税計(10%) (内消費税等 非課税計)	309通 ¥24,130 ¥2,193 ¥0	
合計 お預り金額		¥24,130 ¥24,130




〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年7月15日13:26
発行No. 220715A8256 端N42箱01
連絡先：坪井郵便局
TEL: 0868-57-2300

支 出 伝 票

支出日	令和4年7月22日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費	金 額	31,171 円
	2. 研修費、会議費		
	③. 広報費 4. 広聴費		
	5. 資料作成費 6. 資料購入費		
	7. 人件費 8. 事務所費		

支出内容	市政報告ビラNo.7 郵送代金 73円×427通
------	-----------------------------

領収書 勝浦 正樹 様	16.0g	427通	427通
	¥31,171	¥31,171	¥31,171
小計			¥31,171
郵便物引受合計通数			427通
課税計(10%)			¥3,117
(内消費税等)			¥2,833
非課税計			¥0
合計			¥31,171
お預り金額			¥31,171
			
〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時：2022年7月22日 13:44 発行No. 220722A2665 端N50箱01 連絡先：宮尾郵便局 TEL: 0868-57-2500			

支 出 伝 票

支出日	令和 4 年 12 月 29 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	572 円

支出内容	宛名ラベル 2,288 円の 1/4
------	--------------------

領 収 証

No. 000002-5002-5972 (000007-5002-1767)

2022年12月29日 (2022年12月29日)

消費税 208円を含む。
(内税 208円)

として上記正に領収いたしました。

但し、

株式会社 ナンパホームセンター
岡山県津山市材木町1328-25
院庄店 0868-28-1911

当にはさんで保管願う場合は、
印刷面を内側に折り保管をお願いいたします。

ナンパ
ホムセンター

* 領収証 *
本社 岡山県津山市材木町1328-25
院庄店 0868-28-1911
営業時間 朝8:00から夜7:00まで
ナンパメール会員募集中!!
お得なクーポン・情報発信中!!
詳しくはポスター・HPにて

2022年12月29日(木)15:17 #019007
1767

* 領収証詳細 *
検索日付 2022-12-29
検索レシ番号 000002
検索レシート番号 5972
領収証発行番号 5002
登録番号 ¥2,288

内10 15 ラベル用紙24面 1.0
0 シートL24A-1.00 ¥2,288
P4906186775144

小計 ¥2,288
(内税対象額 ¥2,288)
(内税 10% ¥208)
買上点数 1点


合計 ¥2,288
お預り ¥10,000
(内消費税等 ¥208)
お釣り ¥7,712

内8は軽減税率対象商品です。

支 出 伝 票

支出日	令和5年1月4日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	12,118 円


支出内容	市政レポート郵送料 73円×166通
------	-----------------------

領収書 勝浦正樹 様	[別納引受] 17.0g 区内特別基 (定) 166通 ¥12,118 @73 ----- 小計 ¥12,118	郵便物引受合計通数 166通 課税計 (10%) ¥12,118 (内消費税等 ¥1,101) 非課税計 ¥0	合計 ¥12,118 お預り金額 ¥12,118		〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時: 2023年1月4日-11:43 発行No. 230104A8878 端M42箱01 連絡先: 坪井郵便局 TEL: 0868-57-2300
---------------	---	--	-----------------------------	---	--

支 出 伝 票

支出日	令和5年1月4日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	12,012 円

支出内容	市政レポート郵送料 84円×143通
------	-----------------------

<h2>領収書</h2> <p>様 藤浦 正樹</p>	[別納引受] 第一種定形 @84 17.0g 143通 ¥12,012 小計 ¥12,012	郵便物引受合計通数 143通 ¥12,012 課税計(10%) ¥1,092 (内消費税等) 非課税計 ¥0	合計 お預り金額 ¥12,012 ¥12,012		〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時：2023年1月4日-11:42 発行No. 230104A8877 端N42箱01 連絡先：坪井郵便局 TEL: 0868-57-2300
--	---	---	-----------------------------------	---	--

支 出 伝 票


支出日	令和5年1月4日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	31,536 円

支出内容	市政レポート郵送料 73円×432通
------	-----------------------

領収書

藤浦正樹 様

[別納引受] 区内特別基 @73	16.5g 432通 ¥31,536	小 計 ¥31,536
郵便物引受合計通数	432通	
課税計 (10%)	¥31,536	
(内消費税等)	¥2,866	
非課税計	¥0	
合計	¥31,536	
お預り金額	¥31,536	



〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時：2023年1月4日-13:11
 発行No. 230104A4411 端N50箱01
 連絡先：宮尾郵便局
 TEL: 0868-57-2500

支 出 伝 票

支出日	平令和 5 年 1 月 11 日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 ③. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 6. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	173,720 円

支出内容	市政レポートNo8 2,500枚封筒2,000枚印刷代金
------	------------------------------

領 収 証

令和 5 年 1 月 11 日

勝 浦 正 樹 様

金 額	7	1	7	3	7	2	0
-----	---	---	---	---	---	---	---

但し市政レポート(No8)2,500枚
封筒 2,000枚、
上記の金額正に領収いたしました

小 林 印 刷

総合印刷
小林正廣

〒709-4615 岡山県津山市一色8
TEL・FAX(0868) 57-2061



市民の暮らしにコミット!!

津山市議会議員

かつうら正樹の 市政レポート

発行者 / 勝浦正樹 / 〒709-4614 津山市久米川南 2911

＝ ごあいさつ ＝

津山市民の皆様、令和5年を迎えお健やかに過ごしのこととお慶び申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い致します。

さて、コロナ禍が続く中、昨年はロシアによるウクライナ侵攻により、世界的に自国の防衛や国内安定に目を向けられた1年であったと感じております。その中で、もたらされている大きな問題が資源高や物価高ですが、一般家庭の生活に直結するだけに、一刻も早い戦争終結と国際協調が必要であり、政府のリーダーシップを期待するものであります。

また、この様な非常事態に対する支援も進んできています。津山市においても昨年10月臨時会において、物価高に対する補正予算を決めていますが、近々発表される国の29兆円の大型補正と併せ、更なる津山市独自の支援策についても議論すべきと考えており、会派未来の仲間と共に訴えて行きたいと思っております。

新型コロナウイルス感染症については現在第8波の中にありますが、これまでの教訓をもとに行動することが肝心であると思っております。また、同時感染が心配されているインフルエンザについても、引き続き注意していきましょう。今回のレポートは令和4年9月と12月定例会の内容についてお知らせ致します。

9月定例会（令和4年8月28日～9月28日）かつうら正樹が一般質問を行いました

令和4年度補正予算（第4次）7億8,631万円

～令和4年度予算の主な事業～

- 倭文診療所管理運営事業 1,500万円
倭文診療所空調設備の更新経費
- 一般畜産振興事業（新型コロナ対策） 3,270万円
飼料価格高騰に伴う畜産経費の助成
- 経済対策に関する公共事業 1億5,600万円
市道・農道・林道の修繕など維持管理
- 低炭素都市つやまスマートエネルギー導入応援事業 832万円
省エネルギー化の促進に向けた太陽光システムや電気自動車等の導入助成



津山市発案の「こけないからだ体操」でいつまでも元気！

令和4年度補正予算（第5次）6億7,198万円

- 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付事業
住民税非課税世帯に対する給付金給付事業 支給額5万円/世帯

問：地方交付税の今後の見通しと財源不足対策は

答：地方交付税については、少子高齢化対策強化などに係る国の措置が見込めることから、一定程度の金額が措置されると見込んでいます。財源不足に対しては、公有財産の有効活用や事業コストの縮減に努めていきます。

問：歳出について、職員数及び人件費の今後の見通しは

答：今後も概ね横ばいで推移すると見込んでいます。

問：後期実施計画を実現させるための財政の見通しは

答：社会情勢の変化などを踏まえたローリングを毎年実施し、歳入・歳出両面における不断の行財政改革に取り組み、着実に推進します。

私見 6月議会に引き続き財政見直しを正しました。厳しい財政状況ではありますが市民生活に直結する投資も必要であり、後期実施計画の実現のためには更なる行財政改革として、「議員定数の削減や職員定数の適正化」など身を切る改革も検討すべきと考えています。

問：津山市スポーツ協会から市議会に、公認プール建設に関する請願書が提出されています。これまでも請願陳情された経緯があるとのことですが、その経緯は。

答：これまで2回の請願があり、いずれも採択されています。また市にも同内容の要望書が提出され受理しています。

問：谷口市長は久米市民プールレインボーを具体的にどのようにしていくのか、公表時期も含めた考えは。

答：長期的な施設運営の方向性を「市営プールのあり方検討」などの結果を踏まえ、総合的に判断し本年度内にお示しする。

私見 自分ごと化会議・FM委員会などの意見として、久米市民プールは存続すべきとの意見が多数であり、市民の体力づくりやスポーツ振興、また県北の拠点施設となるよう早急な新築更新が必要であると考えます。



9月一般質問



12月一般質問



補正予算(4次)



補正予算(5次)



補正予算(6次)



補正予算(7次)



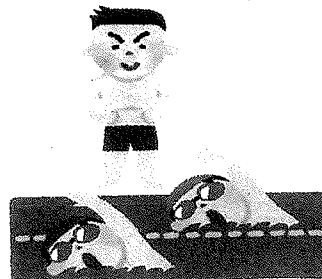
補正予算(8次)

10月臨時議会(10月26日)

令和4年度補正予算(第6次) 8億1,394万円

～令和4年度予算の主な事業～

- 小規模事業者物価高騰対策支援事業 3億9,844万円
物価高騰の影響を受けた小規模事業者等に対する電気・ガス料金助成
- 認定農業者等物価高騰対策支援事業 1億6,774万円
物価高騰の影響を受けた認定農業者等に対する経営支援
- 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業 1,031万円
特例貸付けを終了した世帯等への支援金給付

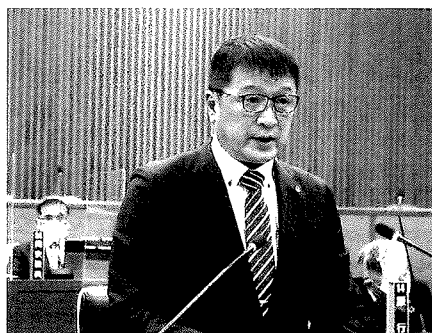


12月定例会(令和4年11月28日～12月20日) かつうら正樹が一般質問を行いました

令和4年度補正予算(第7次) 15億6,077万円

～令和4年度予算の主な事業～

- 城下地区まちづくり整備事業 3,834万円
国際ホテル跡地整備事業における用地取得費及び移転補償費
- ふるさと納税推進事業 5,873万円
ふるさと納税寄付金額の増加見込みに伴う返礼品などの追加経費
- 久米総合文化運動公園管理運営費 13万円
久米市民プール整備基本計画策定に係る検討委員会開催経費
- 道路維持管理事業 1,500万円
- 道路新設改良工事 4,000万円



令和4年度補正予算(第8次) 5,682万円

～令和4年度予算の主な事業～

- 国家公務員給与の改定に準じた職員給与の改定

問: 久米市民プール更新を判断した大きな要因は

答: 年間5万人を超える利用実績があり、検討委員会などの結果を踏まえ、新しい温水プールによって地域生活の拠点となる施設が必要と判断した。

問: 公認プールについての市の認識は

答: これまで3度の請願書が市議会に提出され、何れも採択していることから、その意見を尊重して検討を進めていく。

私見 市民プールはガラスハウスの廃止と勝北プールについても新しく更新しない予定であり、久米市民プールの存続が期待されていました。今回の決定により、津山市のスポーツ振興と地域活性化が大きく前進するように、市民みんなで盛り上げていきましょう。

問: 観光振興について7月から9月のdestinationキャンペーンの実績は

答: 観光客数は約51万人で前年度比210%、宿泊者数は約8万3千人で前年度比146%となっており、大きな経済効果となっています。

問: 岩屋城跡の調査事業についての取り組み状況は

答: 対象範囲が広く、3年程度の期間が必要と考えており、現在、国・県との協議を行っています。

私見 津山市の持つ歴史文化遺産は全国的にも注目されており、コロナ収束後のインバウンド復活を見込んだ観光振興策によって、博物館都市津山が光り輝くと確信しています。

問: 作陽高校移転後の教育振興は

答: 文科省の新規事業として「デジタル人材の育成を行う高専の機能強化」や「高専における創業人材の育成」に係る予算が盛り込まれており津山高専の定員増を要望している。

私見 デジタル化によって社会の環境が大きく変わろうとしています。そのために必要な技術等の習得が必要であり、津山高専を中心に新しい津山の教育が始まります。

編集後記

最後まで読んでいただきありがとうございました。さて私事ですが早いもので、市民の皆様方のご理解のもと議会に送っていただき3年8か月が経過しました。私が1期目の課題として取り組んでいたのが、議員定数の削減でありましたが、昨年の3月議会にて3名の削減で決着することが出来ました。任期中に達成できたことは、市民の皆様にお約束したことを実現できたと安堵しているところです。

しかし、今後の少子高齢化と人口減少を考えた場合に、更なる削減についても検討に入るべきではないかと感じています。次に、財政健全化については合併特例も終了したことなどから、歳入不足が予想される中で歳出については、引き続きコロナ対策・エネルギーや物価高騰に対しての支援が必要になることから、厳しい財政運営が予想されます。従って、より一層の財政再建が必要であり、人気に捉われることなく積極的に行政改革に取り組んでいる、現市政を継続させるべきと考えています。そのための後押しとして、議会側の安定化に努めていくため、また思い切った身を切る改革を提案していくためにも、本年4月に実施される津山市議会議員選挙に再度出馬させていただきたいと考えております。今後は4月の選挙戦に向けて、市民の皆様から私の考えを知っていただくための活動を行ってまいりますので、何卒ご支援をよろしくお願い致します。皆様からの、市政に対するご意見やご提言などもお待ちしております。津山市の明るい未来と一緒に創ってまいります。



郵便区内特別

事
務
連
絡

かつうら正樹

事 務 所

〒709-4614 津山市久米川南 2911

TEL0868-57-9370

支 出 伝 票

支出日	令和5年4月2日		
費 目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 ⑥. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金 額	40,800 円

支出内容	山陽新聞購読料 令和4年4月～令和5年3月
------	--------------------------

領 収 証

津山市議会議員
勝浦正樹 様

No. _____

★ ¥40,800-

但 新聞代（R4.4月～R5.3月分）3,400円×12月

5年4月2日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額	〒768-0014 岡山県津山市院庄1037番地6
消費税額等(%)	株式会社 久米新聞販売所

TEL・FAX (0868) 28-6066

支 出 伝 票

支出日	令和5年4月3日		
費目	1. 調査研究費、要請・陳情活動費 2. 研修費、会議費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 資料作成費 ⑥. 資料購入費 7. 人件費 8. 事務所費	金額	25,200 円

支出内容	津山朝日新聞購読料 令和4年4月～令和5年3月
------	----------------------------

領収証

勝浦 正樹

様

収入
印紙

¥ 25,200-

但 令和4年4月～令和5年3月(医療従事者)購読料
上記金額正に領収いたしました

消費税10%対象		消費税8%対象	
税抜金額	円	税抜金額	円
消費税	円	消費税	円

令和 5 年 4 月 3 日

株式会社 津山朝日新聞

〒708-0052 岡山県津山市田町13 ☎0868-22-3135

取扱者